

# たいようのこた"より

H10. 2から号



ある本の中に「子育ての成否というものは子どもと  
いる時間が長いか短いか、接する機会が多いか少ない  
かでは、決してないといふことです。要は、「猫可愛がり」でない  
本当の意味での愛情を、どれだけ注いでいるかにかかっ  
ているのではないしょうか。」又「家庭教育の根本は、「自立  
させるための教育」にあると云えるのではないしょうか。」と  
有りました。

昨今の小学生、中学生の色々な向題の背景には、「子ども達が  
きちんと自立していなから」という事実と

乳幼児期での育ち方（充分愛情をかけられ育ちしかたが、  
自分が大変としかたが、何んも話し合える状況に有るか等）  
に有る様に思えてなりません。我が子が本当に可愛い大団円よー  
と伝え充分な心の安定を計りたいですね。後悔しない  
人生を！

ある昔の言葉の中に

「蔵の財よりも身の財、お金の財よりも身の財、  
身の財よりも心の財なり。」

## 2からの行事 よてい

3日(火) 節分(豆まき)

4日(水) 避難訓練

18日(水) 身体測定

20日(金) 園外保育

(お母さんのおいしいお弁当)

前欠之表の20日(金)  
給食有りません。

ごめんね